

# 特ラ機構レポート No.183

令和3年11月1日

令和3年度 第2回理事会 報告 .....	2
運用連絡と調整の総件数 .....	9
新規加入会員紹介コーナー .....	12
マラソン・駅伝・イベントの情報 .....	13
第20回 特ラ機構技術賞 受賞者コメント .....	14
第22回 特ラ機構技術賞募集開始の案内 .....	18
ちょっとブレイク .....	19
地上デジタル放送の高度化（4K・8K）に向けた 電波発射について ..	21
東京オリ・パラ競技大会組織委員会から 会員のみなさまへのお礼とお知らせ ..	22
事務局 便り .....	23



## [理事会報告] 令和3年度 第2回理事会 [Web会議]

1. 日 時 令和3年 10月 13日(水) 15時～ 17時
2. 出席者 (理事長・理事・監事総数 22名)  
出席 [理事長] 渡邊邦男  
[理事] 石橋 透, 上田好生, 小野良行, 小林 敬, 小間新五, 鈴木久利,  
瀬谷正夫, 永谷俊之, 西澤勝之, 萩原桂吾, 右田研介  
[監事] 伊藤 博  
委任出席 [理事] 池上行大, 岩井佳明, 小俣公洋, 金光浩昭, 北口紀雄, 則行正信,  
本間俊哉, 吉田廣嗣  
[監事] 國枝義久

### 3. 令和3年度 第2回理事会 開催挨拶

#### 渡邊理事長開催挨拶

令和3年度第2回理事会にご参加くださりまして有難うございます。

緊急事態宣言などすべてが9月末で解除されましたが、理事会招集の通知を出す時点ではまだ不安な要素もあり、この理事会を対面会議にするか、Web会議にするか迷ったのですが、リモートでの開催にさせていただきました。

コロナ禍の状況が落ち着いてきたとは言え、引き続き気を緩めることなく感染防止に備えなければいけない状況です。今の状態が維持できれば、12月の理事会では皆さんと顔を合わせた開催が実現できると思っています。

渡邊理事長から以上の挨拶があり、第2回理事会の開会となった。

### 4. 議 題 【報告事項】

#### (1) 運用連絡と調整の近況について 別紙資料にて説明(理事会資料:9～11頁)

- a. 運用連絡数の推移
- b. イベント報告
- c. 干渉報告

#### (2) 特ラ機構レポート

182号は、令和3年8月30日(月)に発送済。183号は11月上旬に発送予定となっている。内容は、理事会報告、新規加入会員紹介、オリパラ関連記事、技術賞受賞者のコメントなどを掲載予定。

#### (3) 各委員会報告

##### ① 賛助委員会

今期、賛助委員会の開催はなかった。

## ② 技術委員会

新たに YouTube チャンネルを開設したので、今後は技術委員の協力も得ながら、色々と会員のためになる情報をお届けしたい。

令和3年10月6日(水)に渡邊理事長、小川技術委員長、甲田副委員長、平山事務局員の4名で Web 会議をおこない、YouTube の動画内容に関する方針や、今後の 2025 大阪万博に向けた話などを2時間強の時間をかけて話し合った。

今期、技術委員会の開催はなかったが、全員が同時に集まるのは難しいので、Web 会議やメールなどを活用しつつ、分科会というような形でも進めていく方向で意見を固めた。

## ③ 特ラ機構 技術賞委員会

令和3年11月1日(月)から「令和4年度 第22回特ラ機構技術賞」の募集を開始する予定。同日発行の特ラ機構レポート183号内にて募集の告知を掲載する予定。

## ④ 編集委員会

第87回編集委員会は、令和3年9月24日(金)に当機構事務局にて開催した。出席者は5名。182号を振り返って反省点等を確認した他、183号への掲載記事の検討、記事作成分担をおこなった。併せて30周年記念冊子作成について、掲載内容や配布時期について検討した。

## (4) 総務省関係、ARIB関連の報告

### ① 総務省関連

令和3年10月1日(金)、総務省移動通信課 栗原氏より新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言の終了ならびに対策の周知など、内閣府ならびに厚生労働省からのご連絡を頂いた。

### ② 各総合通信局関連

令和3年9月上旬、関東総合通信局陸上第三課へ管内の令和4年度再免許対象局数の照会をおこなった。

令和3年9月2日(木)、総務省近畿ならびに四国、九州の各総合通信局を通じて、TVWS チャンネルリストの新規検討を申請した。同、新規件名は9月28日(火)に運用調整システムへの登録を完了した。

令和3年10月1日(金)、総務省関東総合通信局に TVWS チャンネルリストの新規申請をおこなった(同リストの運用調整システムへの登録は10月末を予定)。

### ③ ARIB関連

令和3年9月16日(木)、第39回素材伝送開発部会 Web 会議に甲田テクニカルチーフが参加した。会議の内容は「ARIB STD-B8」や「STD-B43」などの FPU 関係における旧周波数帯などの修正が主であった。

## (5) TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会

### ① 統合 DB 作業班

令和3年9月28日(火)、運用調整システムのデータ更新に合わせて、今年度上期における改修作業がおこなわれた。この中で特定ラジオマイクとエリア放送との干渉検討については、事務局ならびに作業班で引き続き改善に関する検討をおこなう。

## ② 幹事会

令和3年10月5日(火)～11日(月)の期間、第57回幹事会がメール審議で開催された。議題は、三菱電機株式会社 通信機製作所の協議会入会の審議であり、10月12日(火)に承認された。

## ③ WS 協議会負担金の支払い状況

令和3年度第1四半期のWS協議会負担金(新規分の登録費・運用調整費)について、令和3年9月1日(水)に支払いをおこなった(合計378,800円)。現在、令和3年度第2四半期のWS協議会負担金について、確認作業をおこなっている。

## (6) 情報通信月間協議会報告

今期、Web会議を含めて会議等の開催はなかった。

## (7) 令和3年度半期年会費・運用調整費納入状況

年会費・運用調整費の納入状況は、令和3年9月30日(木)現在で1,446件、122,036,544円の請求に対し、1,163件、94,652,586円であった。まだ振込のない会員に対しては、個別に振込依頼をおこなっていく。

## (8) 東京オリ・パラ組織委員会

令和3年9月6日(月)、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の各ベニュー内における運用周波数の割り当てを担当された、電波技術協会 小林氏よりお礼の連絡を頂いた。

## (9) 令和3年度半期決算収支報告

理事会資料に基づいての半期収支報告があった。

## (10) 令和3年度の再免許手続き

令和4年度の再免許(免許更新)手続きは166会員、2,759局の再免許を予定している。令和3年10月末までに対象会員へ関係書類を送付する予定となっている。昨年同様、事務局として適切に対応することはもちろん、会員の皆様へは必要書類の期限内の提出にご協力をお願いしたい。

## (11) 令和3年度名簿作成(名簿データ確認)

令和3年度名簿データ調査用紙について、令和3年10月5日(火)に全会員へ郵送した。なお、当機構にEメールアドレスを登録している担当者へは、郵送と並行して、Eメールでも同様のデータを送付した(10月4日送付済み)。

変更箇所があった場合の返信のしやすさなども考え、将来的にはEメールでの送付に切り替えたいと考えている。なお、各放送局へは窓口となる担当者の調査用紙を令和3年10月中に郵送する予定となっている。

## (12) 地上4K・8Kデジタル放送の実験試験局運用について

令和3年9月27日(月)から各地域にて実証実験が順次再開された。周辺の固定施設には再開のお知らせを個別におこない、また、特ラ機構ホームページやTwitterにてスケジュール

の告知をおこなった。

11月以降の実験についてもスケジュールが確定し次第、告知していく。

## (13) 短信、その他

### ① ホームページ更新

令和3年8月25日(水)に特ラ機構のYouTubeチャンネルを開設した。運用連絡票の提出や運用調整方法のマニュアル動画などを更新していく予定。

令和3年9月28日(火)にホームページのレイアウト変更について事務局内で打合せをおこなった。年内中の完成を目安に進めていく。

### ② 運用連絡票・運用連絡について

特定ラジオマイクを使用する直前での運用連絡票の送付がやはり目立っている。事務局では臨時で深夜帯に処理するなど、可能な範囲内での対応を実施しているが、特定ラジオマイクは運用調整をおこなった上で利用する事を前提としたシステムであるという事を、運用直前に連絡票を提出した会員の担当者にお伝えしている。また、以下のような提案もおこなっている。

混信判定が出ない場合、これまで登録完了のメール送信はしていなかったが、連絡票のコメント欄にて【登録完了メールを希望（直前の場合は「待ってから利用」）】といった具合に記入して頂くことによって、「混信判定が出ない場合」にもシステム上からメール送信することが可能になったため、これを活用している（昨年、技術委員会よりアイデアを頂き実施）。

事務局では、一番良い運用方法として、「運用調整についてのお願い」メールを受信して、運用調整を済ませた上でマイクの使用を開始する、もしくは登録完了メールを受信して、安全が確保されてから使用する、というご提案をさせて頂いている。

また、会員が運用連絡票を提出する際、メールの件名には運用日の日付を記入するよう告知している。事務局では、平日と土曜日は9時30分から運用連絡票を順次処理しているが、件名に運用日が明記されていれば、急ぎの案件について優先して処理することができる。通常、10時頃までには入力処理を終え、通知のメールを飛ばすことが可能になる。

現場が10時以降までお待ち頂けるのであれば、ご活用頂きたい。

### ③ チャンネルリストの修正について

現在、リハーサルスタジオを中心に複数の階層にスタジオやホールがある施設について、適用エリアの表記に関する改善や名称の整合性についてデータの整理をおこなっている。随時更新はおこなっていくが他の施設でもお気づきの点があれば、お手数でも事務局へご連絡を頂きたい。

⇒ 以上の報告事項1～4について、出席理事全員の承認があった。

## 5. 【審議事項】

### (1) 会員の入退会 令和3年8月～9月分

#### 【入 会】

関 東：株式会社イープラス（イープラススタジオ）、バルス株式会社（SPWN Studio）、  
株式会社神奈川共立（ひらしん平塚文化芸術ホール）、  
株式会社ジェー・ピー・シー（ワンストップスタジオ東京）  
近 畿：公益財団法人京都市国際交流協会（kokoka 京都市国際交流会館）、  
株式会社エスエスピー

#### 【退 会】

関 東：株式会社インターブレンド  
近 畿：株式会社華王殿（ウエディングテラス）

### (2) 会員数

令和3年9月末現在 1,477 会員

### (3) 無線局数

令和3年9月末現在 46,386 局

#### 〈内 訳〉

① 470～714MHz 帯	
ラジオマイク	34,905 局
イヤーマニター	2,512 局
② 1.2GHz 帯	
ラジオマイク	8,969 局
合 計	46,386 局

⇒ 以上の審議事項5について審議の結果、出席理事全員の承認があった。

#### 【その他の報告と意見交換】

報告事項及び審議事項が承認された後、渡邊理事長から技術委員会の委員を対象にしたコロナ感染防止対策のアンケート実施の報告と、オリパラの運用調整など現場の声を収集するための追加アンケートについて、意見交換をしたいとの提案があった。

まずは、平山技術委員がコロナ対策アンケートに関する実施状況等の説明をおこなった。

**平山:**技術委員会メンバーに「コロナ対策アンケート」を実施している(10月22日(金)締切り)。

このアンケートを基にタイムリーな話として、コロナ対策をトピックスとして出したいと思っている。また、この2年の間でエンジニアのコロナ対策への関わり方はどう変化したかなどについてもアンケートで集めているので、トピックスへ盛り込んでいき

たい。

このアンケートに新たな追加事項として、オリパラに関連した運用連絡調整の問題点など、現場の事柄について、オリパラの運営等に意見があれば集めさせて頂き、2025 大阪万博の際に生かしたいと考えている。

**渡邊：**オリパラ組織委員会は既に解散しているが、関わった人が集まって、反省会を開催できれば良いと考えている。そのためにも、現場で関わった方たちの意見を聞き纏めたいと思うので、アンケートの項目に追加することを検討している。

**甲田：**オリパラについて、各ベニュー（競技施設）での運用情報は電技協から運用調整システムへ入力されていたが、高出力な無線システムの運用も考慮して、離隔距離は広いエリアをカバーする形となっていた。そのため、組織委員会側との混信判定が頻出（約5,000件越）したこともあって、特定ラジオマイク側は運用しにくい状況だった。

**小林理事：**今回はコロナ禍で周辺イベントの開催は無かったが、仮にあったとして通常の特ラ機構の体制で対応は出来たのだろうか？

**平山：**難しかったと思う。組織委員会から降りてくる情報が限られ、こちらから問い合わせた事に対しても返信が遅かったし、守秘義務に関わるなどで希望の返答が来ないなど、組織委員会の対応には不十分なところがあったと感じている。また、このようなことから、台場、有明、新木場エリアでの運用に際し、特ラ機構から依頼をして、直前の対応ながら大幅な機材の変更や周波数変更にご協力いただいた各会員、特に現場のスタッフの皆様には、心から感謝申し上げたい。

**甲田：**他に、こちらから確認してクリアになっていたはずの札幌市・大通公園に割り当てられている周波数に関して、運用2日前に「大通公園に割り当てた周波数を市内の他所でも使いたい」という連絡が組織委員会から入ったが、対応することができた。

**小野理事：**競技場ごとに使用周波数は決められていたはずだが、大通公園の件はどういうものだったのか？

**平山：**当初、運用場所は「大通公園のみ」という事で確認していたが「コース全体」という明確な運用場所の特定がなく使用されたという内容になる。マラソンコースは事前に情報がオープンになっていたため、混信の可能性がある施設を事前に抽出していたことが幸いした。

**小野理事：**固定で使用するものは周波数が決まっているはずだから、移動で使うということ

は、ブロードキャストだろうか。使う可能性があるなら、事前に運用連絡を出しておくべきだ。

**平山**：現場を知らない人間がやっているからこういった事が起きたのだと思う。ホワイトスペース帯の周波数が限られると予想される「2025 大阪万博」では、今回のオリパラでは出来なかった更に細かい周波数管理が必要とされる。

**渡邊**：こういう事例を包み隠さずきちんとしていかないと、「より良い運用」につながらないと思う。機会をつくって話をして、「2025 大阪万博」ではこのような事態が起きないように、協力体制を整えていきたいと思う。

技術委員会については形にしていかなければいけない事項があるので、Web 会議を活用して話をまとめていきたい。

理事長の以上の談話と令和 3 年度第 2 回理事会への参会への謝意のことばをもって閉会した。

#### 次回理事会 (予定)

日 時 : 令和 3 年 12 月 8 日(水) 15:00 ~ 17:00

場 所 : 中野サンプラザ 6階 フラワールーム





# 運用連絡と調整の総件数

2021年8月～9月

理事会資料 R3-2-01a

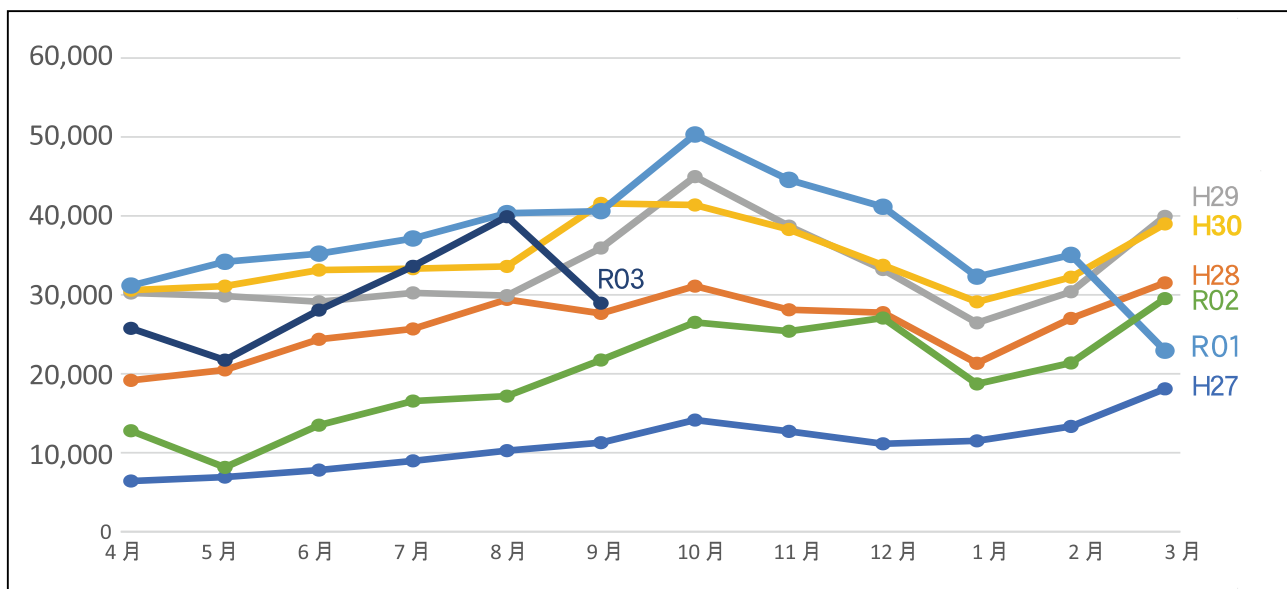
## 1. 最新の運用連絡・調整の総件数

各年度 月別運用連絡・調整総件数表 ※2017年4月から2019年11月までのデータは2019年12月2日時点で再集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
27年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	26,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938								

前年との差 +12,973 +13,588 +14,582 +17,066 +22,732 +7,199

各年度月別運用連絡・調整の総件数の推移



(1) 2ヶ月間の総件数を比較		
	2021年6月・7月	2021年8月・9月
前年	30,028	38,903
当年	61,676	68,834
増減	31,648	29,931

(2) 1ヶ月間の受信数を比較								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
前年	5,875	3,996	7,038	8,769	8,766	10,791		
当年	12,118	10,396	12,929	14,358	12,593	11,560		
増減	6,243	6,400	5,891	5,589	3,827	769	0	0

## 2. 前年（2020年8月～9月）と当期（2021年8月～9月）運用連絡（受信）・調整（送信）件数を比較する

### （1）2ヶ月間ごとの運用連絡・調整の総件数

2021年の8・9月は、8/8に閉会したオリンピックとパラリンピック（8/24～9/5）が、ほぼ無観客で開催された期間だ。8月・9月2ヵ月間の総件数は、前年同期に比して**29,931**件の増となった。

### （2）1ヶ月単位での運用連絡受信数と調整送信数を含めた総件数の推移から、令和3年度8月～9月を振り返る

コロナ禍以前のR元年（水色）に次ぐ33,609件となった7月に続き、8月は4万件突破目前の39,896件を記録したが、9月は28,938件まで落ち込んでしまった。

この急落を資料には掲載していない「運用調整年報」で分析すると、特ラ会員からの連絡受信数は8月が7,448件（一日平均240件）、対する9月は7,108件（一日平均236件）で、その差は僅か340件減（マイナス4.6%）に留まっている。

一方、放送局の受信数は、8月の4,997件（一日平均161件）に対して、9月は4,266件（一日平均142件）と大幅に減り、その差は731件減（マイナス14.6%）となっている。要因の一つは、9/5にオリ・パラが閉会したことだが、更に、9/30まで延長した緊急事態宣言（19都道府県）とまんえん防止等重点措置（8県）が重なり、9月の急落につながったと考察する。

幸いにも特ラ会員への影響は少なく、直近、10月11日までのデータを見ると、11日間で3,244件（一日平均295件）で、9月の件数（一日平均236件）を25%上回っている。このようなことから10月以降の再上昇を予測している。

今後のワクチン接種率や接種証明などの活用も期待しつつ、一日でも早いコロナの終息を願うばかりだ。

### （3）受信・送信2ヶ月間の比較（受信数に対する送信数の比率について）

(3) 受信・送信 2ヶ月間の比較		
前々年 2019年度(8月～9月)	前年 2020年度(8月～9月)	当期 2021年度(8月～9月)
受信数 32,491	受信数 19,557	受信数 24,153
送信数 48,455	送信数 19,346	送信数 44,681
計 80,946	計 38,903	計 68,834
比率(送信/受信) 1.49	比率(送信/受信) 0.99	比率(送信/受信) 1.85

**運用連絡【受信数】**を見ると、前年の19,557に対し、当期は24,153で1.24倍。  
**【連絡数に対する調整数の比率】**でも、前年の0.99倍から1.85倍にあがっている。

## 3. 各年度の月別運用連絡・調整総件数の比較から、コロナ禍での影響を見る

各年度月別運用連絡・調整総件数

※2017年度以降のデータは2019.12.02時点で再集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
27年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	28,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
前年との差	-18,392	-26,045	-21,728	-20,593	-23,184	-18,859	-23,795	-19,174	-14,093	-13,591	-13,685	+6,599	-206,540	-17,212

#### 4. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

(令和3年8月～9月)

イベント名	日程	施設	運用社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	711-714	1.2GHz	
下水道展	8/15 - 8/20	インテックス大阪	3	5	3		16	19

※運用局数と運用社数の多いイベントを表記

令和3年8月～9月にかけては、オリンピック・パラリンピックの期間という事もあり、大きなイベントの開催はなかった。また、握手会やハイタッチ会などのイベントもなく、緊急事態宣言下の中、自粛ムードの漂う期間となった。今後、宣言が解除された事により、盛り上がってほしいと思う。

#### 5. 干渉報告

- ① 令和3年8月8日(日) デルタ音響株式会社 石井純子氏より連絡があり、令和3年8月6日(金)～8日(日) 神戸国際展示場でおこなわれた TVWS 帯の運用で干渉があり、同時期に隣接する神戸ワールド記念ホールでおこなわれていたライブに関する運用調整の連絡がなかったのは何故か？との問合せを頂いた。確認したところ両施設の位置関係は、混信判定に係る離隔距離 200 m(屋内-屋内)を超えており運用調整の対象外となっていたが、コロナ禍に於いて換気に伴うドア等の開放により、建物の遮蔽損のない屋外と同等の電波伝搬による障害ではないかと思われる。

したがって他の施設での運用に関しても、この時期は換気等にご注目頂きながらも、電波伝搬に対する注意もおこなって頂きたい。

- ② 令和3年10月6日(水) 株式会社西日本企画サービス 宮崎氏より連絡があり、令和3年10月2日(火) 佐賀市文化会館で TVWS 帯4波を TV 15ch、16ch で運用していたところ、午後1時頃より他局による干渉があったとの報告を受けた。

運用連絡システムにて同日の隣接する施設等の運用を確認したが、同区域内にある佐賀県総合体育館での B.LEAGUE 佐賀ブルーナーズのゲームで 1.2GHz 帯1波の申請は出ていたが、近隣の TVWS 帯の申請は無かった。

「本番では同 TV 15ch、16ch の中で、異なる周波数に変更して無事終了した」との事だが、受信機で確認された干渉波の帯域幅などから、届出の無い他局による不法開設が疑われる。



## 新規加入会員紹介コーナー

令和3年8月～9月

### 関東

#### ● 株式会社イープラス（イープラススタジオ） 会員番号 030-1078

代表取締役 倉見 尚也 入会：令和3年8月6日 固定 シュア…4局

東京都渋谷区内

運用担当者 岡部 了大 TEL 03-5449-6825 Eメール okabe@eplus.co.jp

【ひとこと】年間 6,000 件以上の動画配信を行うイープラスが、ライブ配信・映像収録に特化した高品質でリーズナブルなスタジオをオープン ～ 2022/3/31 まで 10 万円キャンペーン実施～

#### ● バルス株式会社（SPWN Studio） 会員番号 030-1079

代表取締役 林 範和 入会：令和3年9月7日 固定 シュア…14局

東京都内

運用担当者 江口 真彦 TEL 080-1501-8633 Eメール eguchi.masahiko@balus.co

【ひとこと】10 名以上同時収録可能な光学式モーションキャプチャのスタジオで、VTuber 等の 3D ライブや、グリーンバック撮影によるバーチャル空間の合成等、様々な企画・制作を行っています。

#### ● 株式会社神奈川共立（ひらしん平塚文化芸術ホール） 会員番号 030-1080

代表取締役 森山 英明 入会：令和3年9月24日 固定 シュア…10局

〒254-0045 平塚市見附町 16

運用担当者 柏木 恭 TEL 0463-79-9907 Eメール info@hiratsuka.hall-info.jp

【ひとこと】本施設は平塚市の新たな文化芸術の拠点として、1,200 席の大ホールと最大 200 名収容の多目的ホールはじめ、会議室や練習室、和室など8室をそなえた文化施設です。

#### ● 株式会社ジェー・ピー・シー（ワンストップスタジオ東京） 会員番号 030-1081

代表取締役 山本 修司 入会：令和3年9月30日 固定・移動 ソニー…4局

〒101-0042 千代田区神田東松下町 38

運用担当者 飯牟禮 健宏 TEL 080-3102-8075 Eメール iimure@jpc-ltd.co.jp

【ひとこと】3面白ホリ・クロマキー対応のスタジオを3つ備えたスタジオです。企画から撮影、撮影後の CG、モーショングラフィックス、多岐に渡る広告展開までワンストップで行うことができます。

### 近畿

#### ● 公益財団法人京都市国際交流協会（kokoka 京都市国際交流会館） 会員番号 070-0326

代表理事 千 玄室 入会：令和3年8月1日 固定 シュア…8局

〒606-8536 京都府京都市左京区栗田口鳥居町2-1

運用担当者 清水 忠史 TEL 075-752-3010 Eメール shimizu@kcif.or.jp

#### ● 株式会社エスエスピー 会員番号 070-0327

代表取締役 後藤 誠 入会：令和3年8月18日 移動 ソニー…2局

〒573-0076 大阪府枚方市東香里元町 13-4-2F

運用担当者 久保 直子 TEL 072-854-7412 Eメール info@ssp-inc.co.jp

# マラソン、駅伝・イベントの情報

急にぐっと寒くなり、秋を感じる間はあるのかという感じの天気ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？今年はこのままいけば InterBEE もリアル開催があるという事で、皆様に久々にお会いできるのを楽しみにしております。

**運用連絡は、正確なデータを早めに（運用 2 日前までに）お願い致します。**

イベントは各会場のイベントカレンダーなどから、マラソン・駅伝は、（公財）日本陸上競技連盟等を参考に選んでみました。コロナウイルス対策により中止や延期が多いためレポート発行後に変更もあり得ると思っておりますので、再度ご確認ください。

運用連絡は正確に、余裕をもって日・祭日を除く 2 日前までにご連絡ください。

大規模な展示会等で業者が複数社混在する場合は、運用調整が複雑になる事が予想されます。さらに余裕をもってご連絡頂き、事前の調整にご協力ください。

## マラソン・駅伝

日 程	競技会名	場 所
11 月 14 日	第 36 回東日本女子駅伝	福 島（福 島）
【中止】	第 10 回神戸マラソン	
11 月 28 日	第 41 回日本実業団対抗女子駅伝競走大会 （クイーンズ駅伝）	宮 城（仙 台）
12 月 5 日	第 75 回福岡国際マラソン選手権大会	福 岡（福 岡）
12 月 19 日	第 29 回全国中学駅伝大会	滋賀（希望ヶ丘）
1 月 1 日	第 66 回全日本実業団対抗駅伝競走大会 （ニューイヤー駅伝）	群 馬（前 橋）
1 月 2 日～ 3 日	第 98 回東京箱根間往復大学駅伝競争	東 京 ～ 箱根

各競技大会では沿道での密を避ける為、テレビなどでの観戦や応援をお願いしています。

## イベント

日 程	展示会名	会 場
11 月 17 日～ 19 日	★ Inter BEE 2021	幕張メッセ & オンライン
11 月 21 日	将棋日本シリーズ JT プロ公式戦	幕張メッセ
11 月 24 日～ 26 日	日本能率協会主催 「無電柱化推進展」ほか	東京ビッグサイト 青梅展示ホール
1 月 14 日～ 16 日	★ TOKYO AUTO SALON 2022	幕張メッセ

★：A型ワイヤレスマイク複数社同時使用実績あり

コンサートも大きな会場では予約が戻ってきているようです。

少しずつ日常が取り戻せることを願います。

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪

## 第20回 特ラ機構 技術賞 受賞者コメント

第20回特ラ機構技術賞を受賞された方々よりコメントを頂きましたのでご紹介します。

尚、第20回、21回連続受賞者の方々のコメントにつきましては、紙面の都合上、次号の特ラ機構レポート184号に掲載いたします。

### ■一般部門 八幡賞 特別奨励賞

#### 「新橋演舞場 外来電波対策電磁シールドフィルム工事」

松竹ショウビズスタジオ株式会社

まずは、この度、このような栄誉のある、一般部門 特別奨励賞を頂き、誠にありがとうございました。

新橋演舞場にて舞台稽古中、ワイヤレスハンドを運用していたところ、“ジャリジャリ！ザッザッ！”と、外来電波的なノイズが発生しました。その後、公演期間中、2回、3回、同じようなノイズを確認し、特ラ機構様へ第一報を入れ、相談させて頂きました。特ラ機構様と新橋演舞場音響保守管理を担って頂いているヤマハサウンドシステム様と共に、原因を追究したところ、この劇場では、全体のシールドが成されていないのではなかろうか、楽屋裏には首都高速の車が走り、またすぐ先には晴海通りが通っており、強力な外来電波という事態に脆弱な感が否めません。

新橋演舞場という劇場、最初の新築開場が1925年（大正14年）の事です。

そこから、大正、関東大震災、昭和、終戦を経て、歌舞伎、新派、新喜劇、新國劇、前身座を演舞場のカラーとして定着させ、1982年（昭和57年）に新装となり、日産自動車本社ビルと複合したのが、現在の新橋演舞場となります。

冒頭のノイズの発生した、2019年当時、来年にはオリンピックイヤーそのものであるといえる公演が企画されており、外来電波対策は必須であると考えておりました。

そこで、ヤマハサウンドシステム様から、測定する業者様をご紹介頂き、遮蔽損率が低い場所が明らかになり、劇場を取り囲む楽屋口、正面扉等六箇所において、シールド工事を行いました。

ですが、昨年よりのコロナ禍による現在の状況は周知の通りです。

今現在、新橋演舞場においては、十分に感染対策を施しながら、なんとか公演を遂行させて頂いており、ラジオマイクの運用においては全く問題ありません。



松竹ショウビズスタジオ株式会社  
青山明夫さん（右）



八幡賞の クリスタルトロフィー

最後になりましたが、この工事において松竹株式会社新橋演舞場支配人はじめ、関係各位、及びヤマサウンドシステム様、光洋産業株式会社様、株式会社ソードクリエイティブ様のご協力を賜り、日本が誇る由緒ある劇場をお守り頂けた事に心より感謝申し上げます。

この度は、誠にありがとうございました。

松竹ショウビズスタジオ株式会社 青山 明夫

## ■一般部門 金賞

### 「敬老の日スペシャル『心の絆』 北陸新幹線のトンネルを掘る単身赴任のパパに会いに行く！」

株式会社インフ 田中 杏奈

この度は「金賞」という栄えある賞を頂き、とても感動しております。ありがとうございます。

本作は親子三代の物語で、お婆様とお孫さん2人が働きに出ている父親の元を訪れ、久々に過ごす家族の時間に密着するというものです。

ワイヤレスピンマイクは父親と長女に付けさせて頂きました。今回特に意識をしたのは「新幹線のトンネル工事現場」や終盤の「花火大会」など、騒がしい場所を騒がしいままに録るということです。

家族の何気ないやり取りも逃さないように配慮しつつも、その場の雰囲気や音を極力薄めず、しっかりガンをミックスしました。この姉妹がこの番組を繰り返し観た時、間近で見た打ち上げ花火の迫力や、自分の父親がいかに壮絶で素晴らしい現場で働いていたかを、音を聞いて思い出してくれればと思います。そしてその臨場感を視聴者も一緒に感じて欲しいと収録に臨みました。

この素晴らしい賞を頂くに至った本作「心の絆」という番組は、私が初めて1人で音声を担当した長尺の番組です。

未熟な私が成長するきっかけをたくさん貰いお世話になっているこの番組で、この輝かしい賞を頂けたことが何よりも嬉しいです。

これからも、本作に関わった全ての人に恥ずかしくないよう、日々精進し成長していきたいと思えます。

株式会社インフ 田中 杏奈



株式会社インフの田中杏奈さん

## ■一般部門 銀賞

### 「すっぴん！ファン感謝祭スペシャル」

株式会社 NHK テクノロジーズ 黒沼 正人

この度は「銀賞」をいただき、誠にありがとうございました。

「すっぴん！ファン感謝祭スペシャル」で私は、スタジオフロア業務を務めました。番組放送当時は、大学を卒業して入社後、音声業務を始めて1年半が経った頃でした。それまで生放送に携わる機会は少なかったため、長時間の生放送で緊張したのを覚えています。

大友良英さん率いる楽団員と出演者、観客の会場全体で「あまちゃんオープニングテーマ」を奏でる演出があり、動きながら演奏するという事で多くのワイヤレスマイクを使用しました。ミクサーからは、特に大友さんと出演者はトークと演奏を同じマイクで録音したので、ゲイン差をカバーするのが大変だったと聞いています。

今はまだ、演出からの要望に対して先輩が考える録音のアプローチに学びの日々ですが、ミクサーになった時にいろいろな引き出しを持っていただけるように、1つ1つの経験を大切に蓄えていきたいと思っています。

このような素敵な作品に携われたことを誇りに思います。

株式会社 NHK テクノロジーズ メディア技術本部 番組技術センター 音声部 渡邊 里菜

※今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。また、コメントは本作品にスタッフとして参加された渡邊様にご執筆いただきました。

## ■学生部門 金賞

### ミュージカル「Seussical」

昭和音楽大学 音楽学部音楽芸術運営学科 舞台スタッフコース 12期 音響セクション

この度は、昭和音楽大学舞台スタッフコース 12期卒業公演「スーシカル」において、学生部門で金賞をいただいたこと、大変嬉しく思います。

この公演は舞台スタッフコースの卒業公演であると同時に、出演者側であるミュージカルコースの卒業公演でもあり、学生生活の中でも特に思い出が強く、多くの時間を割いて向き合った作品です。

公演の成功に向けて、より明瞭度の高い音を届けることなどを目標に、LRのメインスピーカに加えてセンターにラインアレイスピーカを吊り込みました。スピーカの位置関係、角度、吊りタッパ等、すべて1から検証を重ね、決定していきました。劇場入りまでの作業では、主にシミュレーションソ



フトを使用し事前検証を進めていましたが、この作業は最も多くの時間を占めるものであったと記憶しています。ソフトの使い方や角度・位置の決定方法など、ほとんど何も分からない状態から、学内外問わず様々な方にご指導いただき、なんとか成立させることができました。

本番の録音は音響セクションから専属で REC チームを作り、客席での音と FB、それに録音と、それぞれで最善を尽くせるようなシステム構築を目指しました。

在学中から今まで、先生方以外の学外の方からの感想や評価をお聞きする機会がなかったため、今回の受賞で評価をいただけたことは大変光栄です。誠にありがとうございました。

また、ご指導いただきました先生方、ご助言をいただきましたメーカーの方々、素晴らしい作品にして下さった演者やバンドのみなさん、ともに苦労をした舞台スタッフコースのみんな、その他関係各位にこの場をお借りして御礼を申し上げます。

昭和音楽大学 音楽学部音楽芸術運営学科 舞台スタッフコース第 12 期生 音響セクション  
川野 菜、川原 星海、竹田 優凜、野村 咲絵、代表：西村 凜

※今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

## ■学生部門 銀賞

### 「いつもより」

日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース 西田 康佑

本作を撮影したのは 2019 年夏。自分の中で最初で最後のコロナ禍を免れた作品です。撮影ではガンマイク 2 本、バウンダリーマイク 1 本、B 帯ワイヤレス 3 波を使用しました。登場人物が多くワイヤレスの台数が足りなくなることもあり、この作品では仕込みマイクとしてバウンダリーマイクがかなり活躍しました。結果的にはほとんどの音を現場で録り切ることができ、効果アフレコも家のシーンでの数カットだけにとどまり、現場録音は成功だったと言えます。編集では、普通は VU メーターを確認しながらの整音なのですが、初めての整音作業ということもあり、自分の聴感を確認する目的もありメーターは極力見ずに作業しました。そのような作品がこうして評価していただけたわけですから、これからのキャリアにとって大きな自信になります。

あれから 2 年が経ち、現在は大学を卒業しプロの現場に出ています。学校で学んだことが通用しない場面も多く大変な毎日ですが、腐らずに歩み続けたいと思います。コロナ禍が収ったら、今回の受賞を仲間達と分かち合いたいです。

日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース 3 年 西田 康佑



日本大学 西田 康佑さん (右)

## ■学生部門 奨励賞

### 「日々」

日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース 長谷川 ゆい

この度は、学生部門奨励賞を頂きまして、誠にありがとうございます。

「日々」は、大学4年生の際に卒業制作として制作した作品です。卒業してからこのように評価していただけることは大変嬉しく思います。

この作品では、リアルな音づくりを心がけました。撮影では、セリフがしっかり収録できるようなガンマイクの位置を意識したり、ワイヤレスを丁寧に仕込むなど、なるべくポスプロに頼らない録音を心がけました。ポスプロ作業では、虫や鳥の鳴き声などの環境音を積極的に使い、よりリアルな音づくりを目指しました。ダビング作業では、もう少し思い切ってフェーダーを動かすべきだったと反省しています。講評でも指摘された通り、川で花火をするシーンではセリフと音楽のバランスが中途半端でした。音楽を聞かせるためにセリフを下げたのですが、もっと思い切って強弱をつければより伝わったと思います。

今は録音から離れテレビ制作の仕事をしておりますが、録音の奥深さや楽しさを大学で学べたことは一生の財産です。今後も自主制作などで積極的に録音に関わりたいと思っております。

この度はありがとうございました。

日本大学 芸術学部映画学科 長谷川 ゆい

※今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

## 令和4年 第22回 「特ラ機構 技術賞」 募集を開始いたしました 締め切り：令和4年3月31日

### 選定の対象と種類

令和3年1月1日から令和4年3月31日までの、1年3ヶ月間（15ヶ月）における作品で下記に該当すると思われるものをご推薦願います。

この賞は会員すべてに応募の権利があり、特定ラジオマイクの使用本数とは関係ありません。地方色豊かな創作劇などの公演やイベントの記録、放送番組など、身近な作品の応募をお待ちしております。

- 1 一般部門 「舞台、イベント」「TV、映画作品、配信」「その他」
- 2 学生部門 「すべてのジャンル」

詳しくは、下記 URL をご確認ください。

<https://www.radiomic.org/Dwnld/info/2022gijutsu-sho.pdf>

## ちょっとブレイク

## 食いしん坊シリーズ 第2弾

オリンピック・パラリンピックも終わり、緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ油断できない状況ですね。特ラ機構事務局の平山です。前回の食いしん坊のお話が面白かった。との声を頂き、少しシリーズでお送りしようと思います。先日乗せきれなかった話をしてまいります。

今回はシウマイ弁当をご紹介しましたが、今回は魚屋金兵衛のお弁当を紹介しようと思います。

先日、たまたま通りがかった代々木上原の店舗に行く機会があり、ランチを過ぎたころ、そこでお弁当2個とお惣菜2点を買いました。

お弁当は鮭の西京焼きと、白身魚の西京焼きの2種類、お惣菜は、マカロニサラダと卵焼き（端切れ）です。

金兵衛のお弁当を知っている人なら解ると思うのですが、マカロニサラダおいしいですね。そして、甘い卵焼き。普段はキレイに四角く切っていますが、その端の部分が売っていました。そしてなにより、西京焼き。家に帰って、電子レンジでチン！

あったかい焼き魚はホクホクでまさにお酒のツマミにも最高！！という感じの塩味もあり、最高なお弁当でした。

冷たい現場のお弁当で食べてもおいしいですが、やはりあったかいお弁当はおいしいと感じました。

また、JR 新宿駅の駅弁コーナーを眺めていたところ、国技館の「焼き鳥弁当」が目に入ったので、早速購入しました。そもそも、なんで国技館で焼き鳥なのだろうか…と思って調べたところ、相撲を見ながら気軽に食べられる。というのを意識して、焼き鳥になったのだとか。また、鶏は豚や牛と違って2足歩行動物なので、手をつかない、土がつかない、負けないというゲン担ぎもあるのだとか。実際に国技館の地下で焼かれた焼き鳥は冷めてもおいしく食べられるように、タレも改良されているようです。

これも自宅に持ち帰ってから温めて食べましたが、とてもおいしかったです。正肉3本とつくね2本で650円。JR 東京駅やJR 上野駅でも取り扱いがあるようです。ぜひ、見つけた際にはお試しください。



国技館の焼き鳥弁当

ここまでを読んで頂いた方なら、もうお察しか  
と思います。基本的には、お酒のツマミになり  
そうな物が大好きです。そんな私がオススメする、  
自宅で簡単に作れるおつまみをご紹介しますと思  
います。

必要な物は鶏のむね肉（安い方）、塩、あと好  
きな香辛料とかがあれば……はい。これだけです。

察しがよい方はもうお気づきでしょうか。サ  
ラダチキンのヤツと鶏のハムの間みたいな物  
です。

鶏 100g に対して塩 1g から 1.5g 程度。面倒  
くさいので、大体パックで 1 個の塊は 300g 位だ  
と思うので、塊 1 個に塩 5g（小さじ 1 杯）、あ  
ればお酒とかもちょっと入れれば…位な感じを全  
部スーパーで水漏れ防止でいれてきた透明なビ  
ニール袋に突っ込んでよく混ぜ混ぜ…空気を抜い  
て口を締めてちょっと待機します。

鶏肉の厚さによる火の通り方が強い所と弱い所  
がお好みの方は、そのまま。気になる方は厚さを  
そろえてあげて下さい。ただ、どうせ袋の中で一  
緒になるので、あまり気にしなくてもいいと思  
います。

鶏かわが苦手な人とか、油分とか制限してる人  
は外しちゃってもいいですが、オススメはそのま  
まです。

鶏肉に味が染みてるその間に、お湯を沸かし  
ます。そうです。あとは沸騰したお湯にぶち込む  
だけです。

鶏を入れて、温度が下がるので、お湯が再沸騰  
してきた所で、（お好みで 30 秒とか 1 分沸かし  
てもよし）蓋をして火を止めます。あとは一晩そ  
のまま放置し、寝て起きたら、仕事に行く前に冷  
蔵庫へ入れることを忘れずに。

帰ってきて、カットすれば完成です！。

レモンをかけてもよし、ワサビで食べてもよし、

ごま油もよしです。

個人的には、鶏かわのぷりぷりした所の食感が  
好きです。ぜひ、お試し下さい。

買えばちょっと割高感のあるサラダチキンです  
が、ひと手間かける事で、自宅でも美味しく作る  
ことができます。

さて、ページの都合上、今回はここまでです。  
シリーズで何号かに分けて、食いしん坊話をお  
話していければと思います。

では、また。

（平山 恭兵）



酒のツマミにオススメ（筆者作）



## 地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた電波発射について

一般社団法人放送サービス高度化推進協会（A-PAB）では、東京・名古屋・三重・大阪・福岡地区において地上デジタル放送の高度化に向けた実験試験局による電波発射を実施しています。

11月～12月の電波発射スケジュールは下記のとおりです。  
また、2022年1月以降も電波発射を計画しておりますので決まり次第お知らせします。

### < 11月～12月のスケジュール >

地 区	電波発射日程[*]	TVチャンネル	備 考
東 京	11月1日～12月17日	UHF28ch	
名古屋(東山)	11月29日～12月3日	UHF35ch	
大 阪	11月1日～12月24日	UHF19ch	9/27から継続で電波発射中
福 岡	11月1日～12月24日	UHF51ch	5/28から継続で電波発射中

[\*注] 電波発射時間は、土日祝を除く平日の10時～18時となります。

この電波発射に伴い、日時、場所によって特定ラジオマイクの運用調整が必要となる場合がありますので、その際はご協力をよろしくお願ひします。不明な点がございましたら、当機構までお問い合わせ下さい。

また、放送サービス高度化推進協会（A-PAB）の「地デジ高度化実験受信対策センター」ホームページでは、電波発射スケジュールや特定ラジオマイクとの運用調整について随時情報を更新しておりますので、皆様におかれましては、閲覧ご確認いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

<https://tvkoudoka.jp/>

併せて、当機構ホームページでも「地デジ4K・8K実験試験局情報」で特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしておりますのでご活用ください。

<https://www.radiomic.org/>

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

特定ラジオマイク運用調整機構 事務局

## 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から 会員のみなさまへのお礼とお知らせ

令和3年7月23日から8月8日にかけて東京2020オリンピック競技大会、令和3年8月24日から9月5日にかけて東京2020パラリンピック競技大会がそれぞれ開催されました。大会期間とその準備期間中は、競技会場及び会場周辺で、多数のラジオマイクを使用しました。会員のみなさまのご協力もあり、大会でのラジオマイクの運用に特段問題なく無事閉会を迎えることができました。会員のみなさまには運用調整にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

大会期間中のラジオマイクの運用結果等につきましては、追って「特ラ機構レポート」でお知らせいたします。

### 【本件の問い合わせ先】

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
テクノロジーサービス局 インフラストラクチャー部 石田  
Eメール：[frequency@tokyo2020.jp](mailto:frequency@tokyo2020.jp)

## 緊急事態舞台芸術ネットワークからのお知らせ 「舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」

10/21 改訂 第4版の詳細は下記 URL よりご確認ください

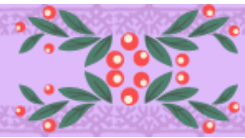
<http://jpasn.net/cn1/2021-10-21.html>

全国公立文化施設協会の「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」も併せてご確認をお願いします。

(上記 URL より、ダウンロード可能です。)

細心の注意を払い、感染防止対策に取り組みながら公演を実施頂きますよう、会員各位ご協力をお願い致します。

## 事務局便り



## 令和4年（平成34年）5月末日に失効の 特定ラジオマイク無線局免許をお持ちの皆様へ

令和4年（平成34年）5月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）準備の時期になりました。

該当する会員様には、11月上旬までに事務局から関係書類を郵送する予定となっておりますのでご確認ください。

**※委任状等の必要書類は、必ず期限内にご返送頂きますようお願い致します。**

事務局免許担当／石川・渡辺きよたか

### ■機構関係費用未納分お振込みのお願い

2021年度分機構関係費用をまだお振込みされていない会員社は、ご確認のうえ、お振込をお願いいたします。機構関係費用は定款第12条(1)により、2年の滞納で理事会審議、総会議決を経て通知退会（除名）になり、マイクが使用できなくなりますのでご注意ください。



## 事務局便り



**New!**

### 特ラ機構 SNS でも情報発信中！

#### ☆ YouTube

チャンネルを開設しました。

動画を通して、技術的な情報、広報活動を更に解りやすくお伝えしていきます。

動画へのアクセスは

特ラ機構 YouTube

#### ☆ Twitter

リアルタイムなお知らせや連休などの営業情報をアップしていきます。

Twitter へのアクセスは

特ラ機構 Twitter

どちらもフォロー頂ければ幸いです。

コメントなどでご質問やご要望など頂ければ、お答えして参りますのでご活用下さい。

## 編集後記

コロナのワクチン接種は終わりましたか？ネットで調べてみると、ワクチンの効果を高めるには免疫を向上＝腸内環境を整える＝ヨーグルトが良いと書いてありました。数年前に購入したヨーグルトメーカー、かなりお勧めです！牛乳1パックに好きなヨーグルト（固形でもドリンクでも可）を入れて混ぜ、40度で8時間おくだけ。R1は酸味が強い、ガセリはマイルドなど違いが楽しめますし、たっぷり1ℓのヨーグルトが出来上がります。他には、スーパーで売っている乾燥麴に水を加えて60度で『飲む点滴』と巷で話題の甘酒が作れます。砂糖を入れていないのにとても甘くなるのが不思議。美味しく



麴甘酒

栄養豊富な甘酒は、1,300年前から飲まれており、江戸時代には甘酒売りが出るほどの人気で4文（現在の200円）で売られていたようです。健康第一！発酵食品でコロナに負けない体を作りましょう♪

(松崎)



江戸時代の甘酒売り